

夢へのチャレンジ

木山中学校人権啓発講演会

10月8日、木山中学校体育館で、熊本地方法務局御船支局と御船人権擁護委員協議会による啓発活動の一環として「夢への挑戦」と題した講演会が行われました。

講師として招かれたのは、元自衛官でヘリコプター操縦士だった真田周作さん(安永2町内・現人権擁護委員)と津軽三味線奏者で有名な高崎裕士さん(広崎3町内)の二人。

真田さんは、自らが体験した空の厳しさと死の恐怖感、それを克服するための訓練の様子を語り「人は支えあい力を合わせ努力することが大切です」と話しました。また、高崎さんは、障がいを持つ子どもたちに三味線を指導し、火の国まつりで一緒に演奏するまでのドキュメントビデオを見せた後、オリジナル曲を演奏し、やさしい口調で「何か一つでも誰にも負けないものを持ってほしい」と生徒たちに語りました。



生徒に熱くやさしく語りかける高崎さん

クレー射撃の精鋭たちが集結

チャレンジ！おおいた国体

9月28～30日の3日間、第63回国民体育大会チャレンジおおいた国体のクレー射撃競技会が、本町の県総合射撃場(下鶴)で華やかに開催されました。

競技は3台ずつのクレー放出機から1台は右に、1台は左に、もう1台は中央へ標的が飛ぶようにセットされているトラップ競技とクレー標的を左端のハイハウス(高さ約3m)からと右端のローハウス(高さ約1m)の2カ所から飛ばすスキートの種目別で行われ、全国47都道府県から集まった237人の精鋭たちが、秒速30メートルで飛ぶオレンジ色のクレー標的を素晴らしいテクニックで射撃していました。

また、射撃場内では大分県の特産品や当町の物産品



クレー標的を一心不乱に狙う選手たち

コーナー等も設置され、応援に訪れた皆さんが足を止めていました。

ホームで100歳の祝い

入江ミツコさん(ひろやす荘)

9月22日、特別養護老人ホーム「ひろやす荘」に入所している入江ミツコさんに、100歳の長寿を祝う町の敬老祝金が贈られました。

入江さんは、明治41年9月20日生まれ。若い頃はご主人の仕事の関係で鹿児島県川内市に住んでいましたが、平成5年から二女の倉本京子さん夫妻と一緒に馬水で暮らしていました。しかし、5年前からいまの施設に入所しています。

祝金の贈呈式では、京子さんの夫俊明さん(68)と入所中の仲間やスタッフら30人ほどの拍手の中で、住永町長が「お元気でがんばってください」と声を掛けていました。



100歳を喜ぶ入江さん(中央)と二女の夫の倉本俊明さん(左)

熊本空港と高千穂を結ぶ

10月から定期バスが開設

阿蘇くまもと空港と宮崎県高千穂町を結ぶ定期バスが、10月1日から来年3月末まで試験的に運行されることになり、その出発式が10月1日、阿蘇くまもと空港で行われました。

この事業は、宮崎県の西臼杵地域公共交通活性化協議会(高千穂町など西臼杵3町、益城町など熊本県4町村、宮崎交通、九州産交などで組織)が企画したもので、1日に4往復します。

出発式には、協議会会長の興沼高彦高千穂町副町長、住永益城町長らが出席、式の後テープカット、第一便運転手への花束贈呈があり、午前11時バスは出発しました。これで、熊本と高千穂の交流が一段と便利になります。



出発式でテープカットする関係者の皆さん